

定期管理型予防歯科を実践するために

ーリスク評価にもとづくう蝕管理

麻生幸男

歯科医師

近年、我が国においても口腔の健康に対する意識は大きく向上しており、それにつれてう蝕などの口腔内疾患を発症させない、重症化させない口腔管理型のかかりつけ歯科医院の需要は急速に高まりつつあります。その一方で、既存の診療スタイルをどのように疾患管理型に変えていくか、それによって増患や患者の定着がはかれるのかといった声も多く耳にします。

本講義では、管理型の予防歯科を考えるにあたって必要なリスク評価の概念を示しつつ、当院において歯科医や歯科衛生士がどのような診療体系で予防を実践しているかについてお話しします。ご自身の医院で新しいシステムを構築するためのヒントがその中から見つかれば幸いです。

略歴

- 平成 8 年 明海大学歯学部卒業後、同大学口腔診断学講座入局
- 平成 11 年 医療法人社団 One & Only 麻生歯科クリニックを開設
- 平成 21 年 麻生キッズデンタルパーク（小児歯科、矯正歯科）を開設
- 平成 24 年 昭和大学歯学部 歯科矯正学講座研究生

公益社団法人日本口腔インプラント学会専修医

日本歯科大学附属病院総合診療科非常勤講師

明海大学歯学部臨床講師